

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	光生舎エルム・ソーイング
住 所	北海道赤平市錦町2丁目6番地
電話番号	0125-32-3221

事業所番号	0117200030
管理者名	佐藤 幹
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		80 点
①1日の平均労働時間が7時間以上	<input type="radio"/>	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	<input type="radio"/>	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方（※）		25 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="radio"/>	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	<input type="radio"/>	
小計（注1）	7	

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(IV) 支援力向上（※）		25 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	<input type="radio"/>	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	<input type="radio"/>	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合	<input type="radio"/>	
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	<input type="radio"/>	
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	6	

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="radio"/>	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	80
生産活動	5点	20点	25点	40点	40				40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	25				25
支援力向上	0点	15点	25点	35点	25				25
地域連携活動	0点	10点	10						10

合計	180	点	／200点
----	-----	---	-------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～ IV）

(I) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,687	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,782	人	利用者の1日の平均労働時間数	7	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（令和5年4月～令和6年3月）

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	105,259,104	円	利用者に支払った賃金総額	20,210,292	円	収支	85,048,812	円
-----------------	-------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	118,735,192	円	利用者に支払った賃金総額	21,529,123	円	収支	97,206,069	円
-----------------	-------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	0 名
※ 取得を進めた免許等：クリーニング師	
制度の活用内容：仕事のスキルアップ 技術向上	

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数	0 名
◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※ 登用した日	
勤務形態：	
就業時間：	
職務内容：	クリーニング作業全般

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数	0 名
※ 実施した期間：	
就業時間（在宅勤務）：	
職務内容：	

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数	0 名
※ 実施した期間：	
就業時間（コアタイム）：	
職務内容：	

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数	0 名
※ 実施した期間：	
就業時間（短時間）：	
職務内容：	クリーニング作業全般

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数	0 名
※ 実施した期間： 月 日～ 月 日	
就業時間（早出の場合）：	
就業時間（遅出の場合）：	
職務内容：	

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数	0 名
◎ 計画的付与制度を活用した人数	10 名
※ 取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/> 計画的付与制度 <input checked="" type="checkbox"/>
取得した期間： 4月1日～3月31日	
取得日数・時間	6日以上 4.8時間以上

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数	0 名
※ 取得した内容：	
取得した期間：	
就業時間：	
職務内容：	

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（令和6年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 研修実施回数 外部 0回/内部 1回	
対象職員数	6 人
うち研修受講者数	6 人
※ 研修名 「職員研修会」	
テーマ 「働きがいのある職場について」	
実施日・受講者数	3月 15日 人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	0 回
※ 研修、学会等名	
実施日	
※ 学会誌等名	
掲載日	
発表テーマ	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※ 先進的事業者名	
実施日/参加者数	
※ 他の事業所名	当別町社会福祉協議会
実施日/参加者数	令和7年3月26日 26名

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数	12 回
※ 商談会等名	リネン事業協議会
主催者名	株式会社光生舎
日時	毎月1回
内容	

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	平成15年4月1日
人事評価制度の対象職員数	5 名
うち昇給・昇格を行った者	5 名
当該人事評価制度の周知方法	自己評価 上司評価 本人との面談

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※ 配置期間	
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※ 評価を受けた日	
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※ 認証を受けた日	
規格等の内容	

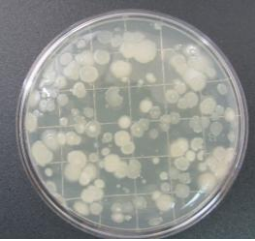

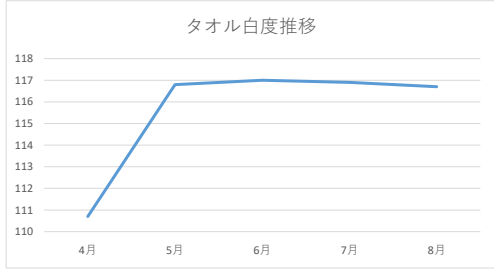
(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	光生舎エルム・ソーイング	事業所番号	0117200030
住所	北海道赤平市錦町2丁目6番地	管理者名	佐藤 幹
電話番号	0125-32-3221	対象年度	令和7年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所： 光生舎エルムソーイング作業棟</p> <p>実施日程： 令和3年11月より毎月実施</p> <p>生産活動： 品質チェック活動</p> <p>利用者数： 10名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p>  												
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい： 顧客ニーズ対応</p> <p>地域にとってメリット： サービス品質向上</p> <p>対象者にとってのメリット： 作業工程の効果確認</p>	<p>成果物の写真</p>  <table border="1"><caption>タオル白度推移</caption><thead><tr><th>月</th><th>白度</th></tr></thead><tbody><tr><td>4月</td><td>110.5</td></tr><tr><td>5月</td><td>117.0</td></tr><tr><td>6月</td><td>117.0</td></tr><tr><td>7月</td><td>116.8</td></tr><tr><td>8月</td><td>116.5</td></tr></tbody></table>	月	白度	4月	110.5	5月	117.0	6月	117.0	7月	116.8	8月	116.5
月	白度												
4月	110.5												
5月	117.0												
6月	117.0												
7月	116.8												
8月	116.5												
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果： 定期で品質を客観的に確認できる</p> <p>得られた成果： 白度で異常があった際の早急な把握</p> <p>課題点： 風合い等の判断基準設定が難しい</p>	<p>活動内容の追記コメント</p> <p>自分達で洗浄した品物の風合い、匂い、白さ等を評価、基準値を下回っていないか確認します。不具合が生じた場合は、作業工程の確認を行い修正します。</p>												

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <ul style="list-style-type: none"><li>定期的な自主チェック活動で品質が安定したことを実感できている</li><li>異常の際もレスポンスが良いので対応がしやすい</li></ul> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <ul style="list-style-type: none"><li>基準を下回った時、具体的にどのような改善策を立てられるのが課題</li><li>風合いは官能検査で個人により差が生じるので、明確な基準が策定出来ると信頼性が向上する</li></ul>			
連携先企業名	株式会社 光生舎	担当者名	次長 野田竜二